



2024 年度 活動報告書〔概要版〕



「隅田川 森羅万象 墨に夢」とは

「隅田川 森羅万象 墨に夢」(通称:すみゆめ)は、すみだ北斎美術館の開館を機に 2016 年にスタートしたアートプロジェクトです。森羅万象を追い求めた葛飾北斎が 90 年の生涯を過ごしたすみだの地で、墨で描いた小さな夢をさまざまな人たちの手で色づけしていくように、芸術文化に限らず、あらゆる表現を行っている人たちがつながりながら、この地を賑やかに彩っていくことを目指しています。

「隅田川」と「北斎」を主なテーマに、すみだの地域資源を活用する企画を募り、河川空間や公園、店舗や公共施設など、さまざまな場所で多彩な活動を展開してきました。また、情報交換や交流の場としての「寄合」を毎月行うことで、人的ネットワークを形成し、連携による活動も促しています。

9 年目となる今回も、隅田川の物語や北斎が描いた世界に取材する演劇やダンス、まちをリサーチし、地域の記憶や景色から生まれた映画やパフォーマンスなど、すみだならではの企画を多く実現しました。公演や展示だけでなく、まちを歩きながら体験する作品や、公共空間での交流を促すようなプロジェクトも実施。異なる分野のアーティストが協働するとともに、子どもたちと作品創造に挑むなど、これまでの蓄積とネットワークを活かす取組がありました。

本報告書では、主催企画 2 件、公募によるプロジェクト企画 12 件、広報連携によるネットワーク企画 10 件の成果についてご紹介します。

【実施体制】 主催:「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会、墨田区
協賛: 株式会社東京鋌兼、東武鉄道株式会社
助成: 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
[地域芸術文化活動応援助成]
(KOSUGE1-16「どんどこ! 巨大紙相撲〜北斎すみゆめ場所」)
一般社団法人 MAM
(「すみゆめ踊行列―遊びをせんとや集いけむ」)
メディア・パートナー: J-WAVE 81.3FM
事務局: 公益財団法人墨田区文化振興財団

【期 間】 2024 年 9 月 1 日(日)〜12 月 22 日(日)

【会 場】隅田公園そよ風ひろば、隅田川、北十間川、隅田川テラス、
すみだ生涯学習センター(ユートリヤ)、すみだパークギャラリーささや、
すみだ北斎美術館、すみだリバーサイドホール、北條工務店となり、
両国リバーセンター ほか区内各所

【参加団体】 プロジェクト企画: 12 団体、ネットワーク企画: 10 団体

【参加・来場者数】 延べ 155,786 人

※2025 年 1 月 31 日現在。含むネットワーク企画、オンライン参加。

「隅田川 森羅万象 墨に夢」2024 年度活動報告会

【日 時】 2025 年 2 月 15 日(土)15:00～18:15

【会 場】 すみだリバーサイドホール・イベントホール

【タイムテーブル】

15:00～15:15 実施概要／主催企画の活動報告

「隅田川 森羅万象 墨に夢」実施概要

「すみゆめ踊行列―遊びをせんとや集いけむ」

KOSUGE1-16「どこどこ！巨大紙相撲～北斎すみゆめ場所」

15:15～16:10 プロジェクト企画の活動報告(12 団体)

活動団体名	企画名
AGAXART	北斎漫画舞踏「そぞろ」
一般社団法人藝と	ファンタジア！ファンタジア！―生き方がかたちになったまち―「アーティスト・イン・レクリエーション」
SPUTNIK	すみだみらいアーティストプロジェクト Vol.1 「Hawk's eye -北斎の見た世界-」
すみだパーク演劇部・扉座大人サテライト	夢劇アンソロジー イースト・すみだ・ストーリー6 ～校外学習とコラボレーション！～
タグ・エー合同会社	隅田川、音、めぐる
武田 力	得体の知れない箱で都市を過ごす
謎音研究所	謎音-水底から鳴る鐘-
ハイドロブラスト	地域住民らと創るドキュメンタリー映画 「煙突清掃人」の製作
PING PONG PLATZ	PING PONG PLATZ 2024
北斎通りまちづくりの会	北斎祭り
一般社団法人もんでん	ストリートピアノすみだ川 2024
山本裕 & Honey→B	妖怪図鑑北斎百物語続々

16:10～16:20 ゲストコメント

大内伸輔 (東京藝術大学大学美術館 特任准教授)

小澤慶介 (アート代表、インディペンデント・キュレーター)

佐藤慎也 (日本大学理工学部建築学科 教授、八戸市美術館 館長)

田村かのこ (Art Translators Collective 代表、アート・トランスレーター)

16:30～18:15 オープンミーティング

テーマ 「持続可能な活動のヒントを探る

～地域でアートプロジェクトを展開するために～」

主催企画

1 すみゆめ踊行列―遊びをせんとや集いけむ

団体名 「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会

【パフォーマンス&ピクニック】



実施日 10月25日(金)15:00~20:00

会場 隅田公園そよ風ひろば

参加者数 408人

出演: AGAXART、あそび大学、小畑亮吾、SPUTNIK、すみだパーク演劇部・扉座大人サテライト、トッピングイースト、PARADISE BOOKS、BAKUAGE、muumuu coffee、ラズメ

【生演奏盆踊り】



①踊り練習会
10月4日(金)・18日(金)
②本番
10月26日(土)14:00~20:00

①すみだリバーサイドホール・イベントホール、緑コミュニティセンター多目的ホール
②隅田公園そよ風ひろば

参加者数 ①213人 ②約5,400人

プロデュース: 岸野雄一(スタディスト)

出演: 菊地河山、ジンタラムータ with 久下恵生、中西レモン&すずめのティアーズ+Donuts Disco Deluxe(ANI.ロボ宙.AFRA)+エマーソン北村、高宮絲観、珍盤亭娛樂師匠、パピボンズ+プリンス王子、松本理恵、民謡ユニットこでらんに〜、小梅一丁目町会 寿獅子、江戸消防記念会 第六区六番組、向島栄翠
歌い手: あっこゴリラ、いとうせいこう、梅元遥香、小沢千月、片岡シン、さとうじゅんこ、竹ノ子みどり、寺尾紗穂、町あかり、松田隆行、山田参助、リクルマイ

踊り: 墨田区民踊連盟、茄子乃介踊りチーム、にゃんとこ、花柳與扇、藤蔭寿由樹

MC: 山口屋左七

後援: 公益財団法人日本民謡協会

協力: ESN すみだ、一般社団法人民俗文化興隆協会、民謡未来ネットワーク

■企画概要/実施内容

楽しげに踊り連なる人々を描いた北斎の「踊行列図」に倣い、「すみゆめ踊行列」と題して生演奏盆踊りを中心に繰り広げる2日間の催し。10月25日は「パフォーマンス&ピクニック」と称して、すみゆめ参加団体や地域で活動する方々が参加し、櫓をステージに見立てて踊りやパフォーマンスを披露、広場にはさまざまな「遊び」や集いの場を設けました。

10月26日は岸野雄一のプロデュースにより、多彩な歌い手と演奏家を迎え、地元の踊り手や芸能団体等を交えて、老若男女、誰もが気軽に参加できるプログラムで構成。耳馴染みある音頭に体を動かし、踊りの輪に加わりながら、思い思いに楽しむ時間となりました。

2 KOSUGE1-16「どんどこ！巨大紙相撲～北斎すみゆめ場所」

団体名 「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会



実施日	①巡業: 11月17日(日)・24日(日)・30日(土)、 12月1日(日) 13:00～14:20/15:00～16:20
	②本場所: 12月15日(日)13:30～17:00 力士展示: 2025年1月11日(日)～26日(日)
会場	①北條工務店となり、東駒形コミュニティ 会館体育室、すみだ北斎美術館 MARUGEN100(講座室)、きらきら会館
	②すみだリバーサイドホール・イベント ホール ③両国国技館大広間
参加者数	① 223 人
	② 360 人 YouTube ライブ・アーカイブ:866 件
	③約 25,000 人

■企画概要/実施内容

今年で6回目となる「どんどこ！巨大紙相撲」。区内4カ所(東向島、東駒形、亀沢、キラキラ橋)に設けた「部屋」で「巡業」と称するワークショップを行い、親子連れや友達同士のチームが集まって、高さ180×幅90cmのダンボール2枚で本物サイズの力士を制作しました。事前にどのような力士をつくるかアイデアを出し合い、四股名や得意技もユニークな巨大力士が40体、誕生しました。

「本場所」は会場に力士制作チームを迎えて、皆で土俵をたたきながらトーナメント方式で取組を進行、事前にWEBで「力士名鑑」を公開して、人気投票や優勝力士予想を募りました。運営には相撲関係者の協力を得て現役の親方が解説を務め、呼出が太鼓を披露し、相撲甚句や弓取式の実演も交えて、すみだに息づく相撲文化を紹介。さらに地元企業や団体がタニマチとなり、すべての力士の健闘を称えて懸賞品を授与するなど、地域ぐるみで関わり、盛り立てる場となりました。

またオンラインによる「電子どんどこ！」も用い、遠隔での応援や、地方からの友情出演によるエキシビションマッチを実現。YouTube ライブ配信とアーカイブで、すみだならではの「どんどこ！巨大紙相撲」の楽しさを広く伝えました。

協力:公益財団法人日本相撲協会

※ 令和七年大相撲一月場所(2025/1/11～26)の期間、両国国技館の大広間に巨大紙相撲力士を展示し、本企画について紹介しました。

プロジェクト企画

3 北斎漫画舞踏「そぞろ」



団体名	AGAXART
日程	①ワークショップ: 9月21日(土)・25日(水)・28日(土)、10月2日(水) ②創作過程一般公開: 11月1日(金)～5日(火) ③-1 舞踏公演: 11月8日(金)～10日(日) 全5回 ③-2 公演映像配信: 11月22日(金)～12月22日(日)
会場	①すみだ生涯学習センター(ユートリヤ) ②北條工務店となり ③-1 北條工務店となり ③-2 特設 Web サイト
参加者数	①延べ 64 人 ②約 30 人 ③-1: 187 人 ③-2: 123 回

■企画概要/実施内容

「北斎漫画」とすみだで暮らす人々の動きから着想を得て舞踏作品を創作するプロジェクト。3年目の集大成となる今回は、これまでの「工場」「銭湯」に加え「長屋」をリサーチ。ワークショップでは「北斎漫画」を元に体を動かしながら舞踏への理解を深め、参加者 12 人が公演に出演しました。公開制作を通じて近隣の方々に興味を持っていただき、来場者やリピーターの増加につながりました。

■日頃の活動

舞踏の世界で 20 年以上のキャリアを持ち、数々の作品を国内外で発表している我妻恵美子によるプロジェクトです。身体を通して言語化できない心と向きあい、多様性を認め合う場を創出することを目的とし、舞踏の身体操法を主軸とするワークショップ、公演、イベントを開催しています。また、フィールドワークから舞踏作品を生み出す創作手法を得意としています。

4 ファンタジア！ファンタジア！—生き方がかたちになったまち— 「アーティスト・イン・レクリエーション」



団体名	一般社団法人藝と
日程	①勉強会: 7月31日(水)、9月11日(水)、10月9日(水) ②レクリエーション: 11月20日(水)・21日(木) ③報告会: 12月10日(火)
会場	①すみだボランティアセンター ②隅田作業所、社会福祉法人興望館 ③すみだリバーサイドホール ギャラリー
参加者数	①延べ 36 人 ②45 人 ③40 人

■企画概要/実施内容

興望館と隅田作業所のレクリエーションをアーティスト(佐藤史治と原口寛子、上本竜平)と共に企画し、利用者に対して実施しました。実施に先立ち、施設職員やアーティスト、有識者を交えて勉強会を行い、福祉とアート双方についての理解を深めました。レクリエーションの実施後には、勉強会から実施までの一連の様子を公開するトークイベント形式の報告会を行いました。

■日頃の活動

社会の中に寛容でしなやかな場をつくるために、アートによって一人ひとりが持っている表現の力を最大限に引き出すサポートを行う団体です。2018 年より、墨田区を舞台に、まちを学びの場に見立てるアートプロジェクト「ファンタジア！ファンタジア！—生き方がかたちになったまち—」を開催。本プロジェクトもその一環として実施しました。

5 すみだみらいアーティストプロジェクト Vol.1

「Hawk's eye -北斎の見た世界-」



団体名	SPUTNIK
日程	①リハーサル: 9月1日(日)・8日(日)・22日(日)・ 29日(日)、10月6日(日)・13日(日)・ 27日(日)、11月3日(日)・10日(日)・ 17日(日)、12月1日(日)・8日(日)・ 15日(日)・18日(水)・19日(木) ②公演: 12月20日(金)～21日(土) 全3回
会場	①すみだ生涯学習センター(ユートリヤ)、すみだ共生社会推進センター、本所地域プラザ BIGSHIP ②すみだ生涯学習センター(ユートリヤ) マスターホール
参加者数	①15人 ②363人

■企画概要/実施内容

公募で集まったみらいアーティスト(小学4年生～中学3年生)15名とプロのアーティストが協働して舞台作品を創作するプロジェクト。今回は、葛飾北斎の“花鳥画”をテーマに、北斎が何を見て、何を思い、絵を描くに至ったのかを探り、15回のリハーサルを経て3回の公演を行いました。

■日頃の活動

舞踊家・振付家である吉崎裕哉を中心に、コンテンポラリーダンスの普及・振興を目的として活動する団体です。バレエスタジオでの指導、コンテンポラリーダンス未経験者への体験ワークショップなどをはじめ、小スペースでのワークショップ公演、中規模の劇場での公演、俳優・音楽家とのコラボレーションなど幅広いパフォーマンスを行っています。

6 夢劇アンソロジー

イースト・すみだ・ストーリー6～校外学習とコラボレーション！～



団体名	すみだパーク演劇部・扉座大人サテライト
日程	10月17日(木)～20日(日) 全6回
会場	すみだパークギャラリーささや
参加者数	出演者 52人 来場者 491人

■企画概要/実施内容

隅田川界隈の江戸から現代の歴史的な出来事や地域性に富んだ物語の短篇オムニバスを上演しました。今回は、すみだのとあるバス停を舞台に、「忠臣蔵」や「本所七不思議」「北斎とお栄」「梅若伝説」をモチーフとした物語を加えて、過去と未来を行き来する作品を創作。AGAXARTの我妻恵美子による舞踏のワークショップと振付も取り入れるなど、他のすみゆめ参加団体とのコラボレーションも行いました。

■日頃の活動

2019年4月発足。スーパー歌舞伎Ⅱ「ワンピース」等を手がける劇作家・横内謙介率いる劇団扉座と、墨田区内の演劇のリハーサルスタジオとして25年以上の歴史を持つすみだパークスタジオ(ベルモック)のコラボにより立ち上げた演劇部です。「大人の部活動」をコンセプトに50歳以上の大人を対象に演劇のワークショップを開催し、舞台公演を上演しています。

7 隅田川、音、めぐる



団体名	タグ・エー合同会社
日程	11月4日(月)
会場	北十間川テラス、北十間川(小梅橋船着場)～隅田川(桜橋付近)
参加者数	約200人

■企画概要/実施内容

隅田川を航行する船上をステージとして、隅田川のテラスや北十間川のテラスを歩く人たち、隅田川にかかる橋を渡る人たちが楽しむことのできる音楽のライブパフォーマンスを実施しました。演奏者は、墨田区を中心に日本各地や世界で、生演奏に触れる場を拡張し続けるストリングストロニカ音楽家の小畑良吾。北十間川テラスではマルシェも同時開催し、会場の賑わいをつくりました。

■日頃の活動

墨田区をはじめ地域の観光振興や商業振興に寄与する事業や活動に取り組んでいます。特に地域のリソース、店舗や人物を浮き立たせることで、地域の魅力として発信することを得意としています。

8 得体の知れない箱で都市を過ごす



団体名	武田力
日程	①説明会・ワークショップ: 8月17日(土)、9月7日(土)・21日(土)、10月1日(火)・30日(水) ②試演:11月4日(月・祝) ③上演:12月7日(土)
会場	float、キャンパスコモン、きらきら会館、文花および京島地域一帯
参加者数	約100人

■企画概要/実施内容

約2m四方の白い箱を、山車や神輿といった日本に伝わる伝統的な手法に倣って押し、文花・京島エリアを移動させるというプロジェクト。その行為を通じ、無意識的に培われてきた日本の宗教観を客観的に捉えることを目指しました。上演後のトークでは「現代における祈り」について、活発な意見のやり取りがありました。

■日頃の活動

演出家、民俗芸能アーカイバー。劇場の外で多くの作品を手掛け、身近なモノコトを素材に、観客個々人の経験や見識を引き出し社会をともに思索するプロジェクトや、過疎高齢化の著しい山間集落の民俗芸能を、演劇の手法を用いて継承する活動を展開。明治以降に輸入された民主主義の根幹を為すアートの思考と、それ以前から市井の人々の表現として育まれてきた民俗芸能との接点を探り、これからの日本にどうアートが根付くか、また、受け継がれていく民俗芸能の在り方について、実践を通じて研究しています。

9 謎音-水底から鳴る鐘-



団体名	謎音研究所
日程	10月2日(水)～6日(日)
会場	東武博物館前～北條工務店となり～ 隅田川親水テラス(白鬚橋付近)等～ 東向島駅
参加者数	137人

■企画概要/実施内容

街中に仕掛けられた NFC タグをスマートフォンで読み取り、表示される指示や音声に従って街を歩きながら体験する演劇作品を上演しました。鐘ヶ淵の沈鐘伝承に基づき「鐘の音を聞いた人が失踪した」というストーリーを創作。街には謎音研究所の研究員や失踪者に扮する俳優やパフォーマーが点在し、参加者は調査員の一人として作品を体験しました。

■日頃の活動

サイトスペシフィックなツアーパフォーマンスを創作する植村真と、フィールドレコーディングや AR サウンド、舞台音楽などを手掛ける増田義基によるユニットです。街の中の不思議な音“謎音”を解明するための機関という設定で活動を行っています。

10 地域住民らと創るドキュメンタリー映画「煙突清掃人」の製作



団体名	ハイドロブラスト
日程	①上映会:12月8日(日) 全2回 ②バックヤードツアー:12月8日(日) ③銭湯でのループ再生: 12月16日(月)～22日(日)
会場	①すみだ生涯学習センター(ユートリヤ) 視聴覚室 ②松の湯 ③松の湯、薬師湯、電気湯
参加者数	①延べ 92 人 ②13 人 ③延べ 623 人

■企画概要/実施内容

墨田区内で銭湯文化をリサーチし、銭湯オーナーや煙突清掃人の方と交流を重ねながらドキュメンタリー映画の制作に着手しました。今年度は短編版の上映、被写体である煙突清掃人の方を交えたアフタートーク、銭湯での上映やバックヤードツアーを実施。また、文化庁の支援基金「Film Frontier」に選出され、長編版の制作・国際展開への第一歩となりました。

■日頃の活動

映画監督・俳優の太田信吾を中心に、映画作品、演劇・アート作品、アートプロジェクトの制作を行う団体です。最近の作品として、映画「現代版 城崎にて」(ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 2022 優秀芸術賞)、映画「沼影市民プール」(さいたま国際芸術祭 2023 公開、Cinema at Sea 2023 最優秀企画賞受賞、カルロヴィ・ヴァリ国際映画祭 2024 First Cut+アワード受賞)などがあります。

11 PING PONG PLATZ 2024



団体名	PING PONG PLATZ
日程	①卓球台設置: 10月14日(月)～12月22日(日) ②オープニングセレモニー:10月14日(月) ③朝食会:10月17日(木)～12月8日(日)の 毎週木曜・日曜 ④ラケット制作ワークショップ:11月2日(土) ⑤PPP・CASUAL LEAGUE:11月16日(土)・ 23日(土)・30日(土)、12月7日(土) ⑥ピンポン・シンポジウム:12月8日(日)
会場	①②③⑤キラキラ橋商店街の空き地 ④ノウドひきふね ⑥きらきら会館
参加者数	延べ 2,000 人

■企画概要/実施内容

屋外卓球台を商店街の空き地に2ヶ月間設置し、誰でも集える場をつくりました。会期中は普段卓球をする方向けのイベントはもちろんのこと、卓球をしない方でも関わりやすいイベントも実施。散歩や買い物で通りがかった方、近隣のお店の方、外国人観光客などが訪れ、世代や国籍を超えた交流が自然と生まれました。また、土地所有者との協議の結果、すみゆめ終了後も卓球台を継続的に設置できることになりました。

■日頃の活動

地域住民一人ひとりが社会課題(地域課題/私的なローカル課題)を自分ごととして考えられるようにするため、「共に」考えるための場づくりを「楽しく」行うことがモットーです。墨田区内で、誰でもいつでも使える屋外ピンポン台の常設を目指し、イタリア人アーティストのジャコモ・ザガネッリ&シルビア・ピアンティーニと地域住民が協働しています。

12 北斎祭り



団体名	北斎通りまちづくりの会
日程	①弘前ねぶた展示:9月1日(日)～11月28日(木) ②灯りのフェスティバル:10月12日(土) ③北斎祭りメイン:10月26日(土) ④ねぶた絵描き:10月27日(日)
会場	①東武ホテルレバント東京、墨田みどり保育園、 渡辺パイプ(株)両国ビル、第一ホテル両国 ②大横川親水公園 噴水広場 ③北斎通り(亀沢1丁目～四丁目)、緑町公園、 すみだ北斎美術館 MARUGEN100(講座室) ④すみだ北斎美術館 MARUGEN100(講座室)
参加者数	①約 880 人 ②約 650 人 ③約 6,350 人 ④262 人

■企画概要/実施内容

弘前の扇ねぶた・金魚ねぶた・ねぶた絵を区内各所に巡回展示しました。灯りのフェスティバルでは、震災や戦災の被災者への鎮魂と安心安全なまちづくりへの願いを込めて、地域の方が絵付けした行燈などで公園をライトアップしました。メインとなる北斎祭りでは、地元の団体や子どもたちによるパフォーマンス・展示・ワークショップを開催。また、弘前ねぶた運行情や、ねぶた絵描きのライブパフォーマンスを実施しました。

■日頃の活動

すみだ北斎美術館がある墨田区亀沢において、景観まちづくりとまちの活性化について地域住民が考え、主体的に活動する団体です。住民同士の連携を深め、誇りと愛着を持てるまちづくりを目的として 2005 年に設立し、墨田区の「地区まちづくり認定団体」として活動しています。2020 年度都市景観大賞(国土交通大臣賞)受賞。2021 年度墨田区環境改善功労者表彰。

13 ストリートピアノすみだ川 2024



団体名	一般社団法人もんでん
日程	11月9日(土)～10日(日)
会場	隅田川テラス(東京水辺ライン 両国リバーセンター発着場付近)
参加者数	演奏者 171 人、来場者延べ 350 人

■企画概要/実施内容

隅田川テラスにアップライトピアノを設置し、訪れた方に自由に弾いていただける場づくりを行いました。演奏サポーターが参加者との連弾や打楽器でフォローすることで、ピアノ初心者でも演奏に参加できるように工夫しました。また、参加者が各々好きな楽器を持ち寄り全員で一緒に演奏する時間も設けました。市民サポーターを募集し、事前のチラシ配布や、当日の会場運営をサポートしていただくなど、イベントをみんなで作り上げる試みも行いました。

■日頃の活動

「伝統と革新の共存」を基本理念に前身・門仲天井ホールにて活動を始め、2013年に両国に移転。現在に至るまで35年にわたり、ジャンルを問わない上演スペースとして、伝統芸能から、演劇、ダンス、実験音楽まで多彩な活動の舞台となり、国や世代を超えて、さまざまな人々が集う場となっています。

14 妖怪図鑑北斎百物語続々



団体名	山本裕 & Honey→B
日程	11月3日(日)～4日(月・祝)
会場	隅田公園そよ風ひろば
参加者数	延べ 200 人

■企画概要/実施内容

現存作品数は5点のみとされる葛飾北斎「百物語」に着想を得て、他の作品が残っていたらどんなものだったろうかと想像を膨らませ、ダンスパフォーマンスを創作しました。国内外で活躍するダンサーたちが妖怪に扮し、隅田公園内の各所でパフォーマンスを上演。参加者は公園を周遊しながらそれを鑑賞しました。

■日頃の活動

ダンサー・振付家・アートディレクターの山本裕を中心とするダンスカンパニーです。コンテンポラリーダンスをメインに、ジャンルを超えた創作活動やサイトスペシフィックな作品制作を行っています。今回の作品に関連する企画として、京都嵐山芸術祭 2022「妖怪図鑑竹林ノ径」、豊岡演劇祭 2024「妖怪図鑑古刹探訪」、台東区芸術文化支援制度対象企画「妖怪図鑑花屋敷徘徊」があります。

15 北斎小唄 より道 江戸・東京 橋めぐり



団体名 明暮れ小唄

日程 10月19日(土)

会場 YKK60ビル AZ1 ホール

参加者数 121人

■企画概要/実施内容

「北斎小唄」の番外編。隅田川に架かる「橋」をテーマに古典小唄から昭和の小唄まで全24曲を演奏しました。舞台背景には江戸から昭和までの錦絵・新版画・写真で構成した映像と小唄の歌詞を映写しました。

16 大江戸すみだ職人展



団体名 大江戸すみだ職人展実行委員会

日程 9月20日(金)～23日(月・祝)

会場 すみだ北斎美術館 MARUGEN100(講座室)、緑町公園

出展職人 22人
参加者数 来場者 1,235人
工芸体験参加者 247人

■企画概要/実施内容

職人が丹念に仕上げた作品の展示を通して、すみだに息づく“職人文化”を体験できるイベントです。工芸品の製作方法や素材について、職人自ら解説を交えて実演する様子をご覧ください。

17 隅田川会議 -CONNECT-



団体名 隅田川マルシェ実行委員会

日程 ①7月25日(木)、②10月1日(火)、
③2025年1月19日(日)

会場 ①日本コパック 1F CPK GALLERY
②iki Roastery & Eatery
③KAICA Tokyo by THE SHARE
HOTELS B1 LOUNGE

参加者数 のべ150人

■企画概要/実施内容

隅田川の利活用を市民レベルで考え、未来に向けて新たなつながりを築くための会議です。隅田川流域で活躍する多彩なゲストによる対談形式のプレゼンテーションを行い、終了後には懇談会を行いました。

18 「柳嶋妙見山法性寺 襖二十八本公開—沢村澄子の書」



団体名 墨田区で、書と空間の力を考えるゾ！
実行委員会

日程 12月7日(土)～12月11日(水)

会場 柳嶋妙見山法性寺

参加者数 495人

■企画概要/実施内容

世界的絵師葛飾北斎を顕彰する「柳嶋妙見山法性寺」にて、沢村澄子さんが書いた襖28本を8年ぶりに公開。さらに、沢村の新作屏風、掛け軸等も展示しました。

19 みんなで楽しむオーケストラ



団体名 公益財団法人墨田区文化振興財団
(すみだトリフォニーホール指定管理者)

日程 9月11日(水)

会場 すみだトリフォニーホール 大ホール

参加者数 1,481人

■企画概要/実施内容

赤ちゃんも障害のある方も、ご家族みんなで安心して楽しめるコンサート。有名なクラシック音楽や、子どもでも耳馴染みのある映画音楽などを、オーケストラの生演奏で聴いていただきました。

20 北斎が紡ぐ平安のみやび—江戸に息づく王朝文学



団体名 公益財団法人墨田区文化振興財団
(すみだ北斎美術館指定管理者)

日程 9月18日(水)～11月24日(日)

会場 すみだ北斎美術館 3階企画展示室

参加者数 34,748人

■企画概要/実施内容

平安時代の宮廷の風俗や文学の絵画化が盛んになった江戸時代。北斎や門人たちも、平安時代に活躍した人物や都の暮らしをイメージし、王朝文学を絵画化したり、意匠を取り入れた作品を多数描いています。本展では、北斎たちによる作品を展覧し、彼らが抱いたイメージや世界観とその広がりについて紹介しました。

21 すみだストリートジャズフェスティバル 2024



団体名	すみだストリートジャズフェスティバル 実行委員会
日程	10月19日(土)～10月20日(日) ※前夜祭 10月18日(金)
会場	錦糸公園と隅田公園を中心に錦糸町・ 押上・両国周辺の屋内外 27 ステージ
参加者数	約 50,000 人

■企画概要/実施内容

2010 年から毎年開催しているジャズフェスティバル。「誰もが自由に音楽を楽しむことができる 2 日間」を掲げ、公園や路上、カフェなどまちのあちこちで、全ステージ入場無料のライブを開催しました。

22 第 4 回すみだパークシネマフェスティバル 2024



団体名	すみだパークシネマフェスティバル 実行委員会
日程	①まちなか上映会: 7月21日(日)、 8月25日(日)、9月7日(土) ②前夜祭 10月11日(金) ③本祭 10月12日(土)～13日(日)
会場	①ノウドひきふね、キャンパスコモン すみだ、ことまちベース ②LATTEST SPORTS ③隅田公園そよ風ひろば
参加者数	①92 人 ②22 人 ③約 20,000 人

■企画概要/実施内容

隅田公園と近隣のミズマチ店舗にて、映画上映を行いました。区内外のこだわりの出店者が自慢の商品を持って集まる「墨の市」から 40 店舗強が参加するマーケットや、アーティストによるライブも同時開催しました。

23 東東京市 2024 | あたらしい商いが生まれるマーケット



団体名 東東京市実行委員会

日程 10月18日(金)～20日(日)

会場 CPK GALLERY、柳橋地区、隅田川テラス

参加者数 約 1,200 人

■企画概要/実施内容

かつて花街として栄えた台東区柳橋を中心に、ものづくりや芸のある人々が集まり展示・販売を行う3日間のマーケットを開催しました。

24 日本の伝統楽器体験教室～

「日本のコトを知っていますか？」箏、琵琶、一絃琴

団体名 一般社団法人もんでん

日程
①レクチャーコンサート: 2025年1月11日(土)
②箏体験クラス: 2月8日(土)・9日(日)・11日(火・祝)
③琵琶体験クラス: 2月14日(金)・15日(土)・16日(日)
④一絃琴体験クラス: 2月22日(土)・23日(日)・24日(月・祝)

会場 両国門天ホール

参加者数 ①29人

■企画概要/実施内容

箏と琵琶と一絃琴が登場する源氏物語を題材に、3つの楽器とそれを取り巻く世界について学ぶレクチャーコンサートを開催しました。また、プロの演奏家の指導で、五線譜や演奏譜を用いながら基本的な演奏方法を学ぶ体験クラスを実施中です。



(2025.1.31 作成)